

開発

それじゃあ早速指示していこっかなー

実はね、私の大好きなお兄ちゃんのためにいろいろ考えてたんだけど

新しい性感帯を増やしたらどうかなって思うんだ！

いつもみたいにお粗末オチンチンでシコシコオナニーもいいとは思うんだけど

それだけだと飽きてきちゃうじゃない？

それにーオチンチン以外で「アヘアヘアヘェ〜」ってしてるお兄ちゃんも見たいな〜って！フ

フッ！

というわけでー

今日からお兄ちゃんにはそのお胸についでる乳首さんを使って

乳首オナニー(耳元)してもらおうよ!

フフフッ! フフッ

でも、敏感乳首さんで絶頂するには毎日乳首さん弄らないとだめなの。

だから、これから毎日私のところにきてち・く・び・か・い・は・つしていこうね!

お兄ちゃんのかawaii乳首さんを、服の上からでもわかっちゃうくらいお勃起しっぱなしの

どす黒いド変態乳首さんにしていこうね～

じゃあまずは～お兄ちゃんのピンクでかわいい乳輪を

変態さん仕様のドス黒くてとっても感じる乳輪にしていこっか!

乳輪が真っ黒くなったらそれだけで変態さんだって気づいてもらえるようになるよ～

フフフッ! うれしいね～!

それじゃあ乳輪を、人差し指と親指で乳頭を突き出すように強めに挟んで～

どうかな？乳首さんにつながってる芯みたいなのがあるのわかる～？

もしわからなくても、毎日触っていればわかるようになるから心配しないでねー

その芯はねじっこり開発していくと

乳首さんの快感を全身にビリビリビリー！って運んでくれるんだよ！

だからとっても重要な開発なんだよ！

じゃあそのまま、指同士をこすり合わせるようにしてコネコネ、コネコネしていこうねー

私の声に合わせて指を動かしてね！

コネコネ、コネコネ

コネコネコネコネ、コネコネコネコネ

コネコネコネコネ、コネコネコネコネ

フフッ！さすがお兄ちゃん！上手上手～そのまま続けていてねー

フフフッ！お兄ちゃんの乳輪、ぷにぷにしてるね～

こうやって～刺激をあたえ続けるとね、乳輪でもどんどん敏感になっちゃうんだって～

せっかく乳首さんを敏感にしていくのにまわりの乳輪が感じないなんて

さみしいし変態さん失格じゃない～？フフッ！

ほらほら！コネコネ続けてね～

コネコネコネコネ、コネコネコネコネ

コネコネコネコネ、コネコネコネコネ～

ああ～ちょっとぷっくりしてきたよー！

いい感じいい感じ！

ねえお兄ちゃん。

そうやって～乳輪を毎日毎日刺激していたらどうなっちゃうと思う～？

フフフッ！

地道に使い込んだ乳輪はね、だんだんドス黒くなっていっちゃうんだよ～

男の人の真っ黒な乳輪ってとってもエッチでものすごく気持ち悪いよね～

お兄ちゃんは、そんな乳輪になるために開発してるんだよ～フフフフッ！

それだけは自覚しておいてねー

じゃあそろそろコネコネした乳輪を休ませてあげるために優しく刺激していこっか～

いったん手を止めて、今度は人差し指だけ使っていくよ！

人差し指のおなかで一乳輪をスリスリ、スリスリ、円を描くようになぞっていこうね～

あ、乳首さんには触れたらダメだよ～！ぎりぎりのところをゆっくりスリスリしていこうね！

じゃあいくよ！

スーリスリ、スーリスリ

スーリスリ、スーリスリ

スーリスリ、スーリスリ

スーリスリ、スーリスリ

いい感じだよ！お兄ちゃんえらいえらい！

そのまま続けていこうね～

スーリスリ、スーリスリ

スーリスリ、スーリスリ

スーリスリ、スーリスリ

スーリスリ、スーリスリ

さっきは強めに

コネコネしてみたけどスリスリするのももどかしくて気持ちいいでしょ～？

乳首さんに触れそうで触れれないからムズムズしちゃうんじゃないフフッ！

お兄ちゃん、あと少しだけスリスリ続けようね。

スーリスリ、スーリスリ

スーリスリ、スーリスリ

スーリスリ、スーリスリ

スーリスリ、スーリスリ

よくできたね!お兄ちゃん!

じゃあいよいよ乳首さんの開発していこっか!

フフッ! まだ触れてもいないのにお兄ちゃんの乳首さん、触ってほしそうに

ピンッ! ってしてるよ～

そんなに期待してるんだ～可愛いね～(笑

あ、これから痛いと感じることを指示するかもしれないけど、

お兄ちゃんは痛いと思わずに気持ちいいと思うようにしてね!

痛みも頭の中で快感と思えるようになったら、私お兄ちゃんのこともっと好きになっちゃうな～

フフフフッ! だから頑張っについてきてね!



まずは、人差し指と親指で乳首を上下から挟んでね～

はさめたら、ちょっと強めにつまんでピーンって伸ばしてみようか！

はい、ピーン！

うん！上手だよ！その調子で私の声に合わせてのばそっか！

いくよ！

ピーン！ピーン！

ピーン！ピーン！

ピーン！ピーン！

ハハハッいいよ！いいよ～お兄ちゃん！

続けていくよ～！

ピーン！ピーン！

ピーン！ピーン！

ピーン！ピーン！

フフフ！お上手だね～そのまま続けててね～！

お兄ちゃんこの手の才能あると思うよ！ハハッ！

このピーン！って動きを毎日毎日してあげると

お兄ちゃんの乳首さんが常にお勃起してるようにおっきくおっきくなっちゃうんだよ～

おっきくなるだけじゃなくて、ドス黒くなってきて一目見ただけでド変態乳首さんってバレるよう

になっちゃうんだよ～？どう？素敵じゃない？！フフフッ！ハハハハッ！

こんなこと言われて今ちょっとピクってしたよね～フフッ

さっすが！私が好きなお兄ちゃん！フフフッ

そろそろ手を止めて、乳首さんを私に見せて～

ハハハッ！お兄ちゃんの乳首さんさっきより大きくなってるよ～！

私好みの変態乳首さんになってきたね～

じゃあまた違う方法でいじって感度を上げていこうね～

さっきみたいに人差し指と親指で乳首さんを挟んで

ぎゅーって潰すように触っていこうね～

今度も私の声に合わせて乳首さんをぎゅーってつぶしてね！

いくよ～！

ギュッー！ギュッー！ギュッー！ギュッー！

ギュッー！ギュッー！ギュッー！ギュッー！

あーあ～、乳首さん痛そうだねえ～

でも、覚えてるよね～。痛いことは気持ちいい。痛いことは気持ちいいんだよ～

クソマゾお兄ちゃんなら受け入れられるよね～フフッ

はいはい。まだまだ続けていくよー！

ギュッー！ギュッー！ギュッー！ギュッー！

ギュッー！ギュッー！ギュッー！ギュッー！

ハハハッ

お兄ちゃんの乳首さん真っ赤になってきてるよ～

気持ちよくなって恥ずかしくて赤面してるのかな～可愛いねえ～！

じゃあ次はちょっと早くしてみようか～

はい、ギュッ！ギュッ！ギュッ！ギュッ！

ギュッ！ギュッ！ギュッ！ギュッ！

うんうん！そんな感じだよ！

ギュッ！ギュッ！ギュッ！ギュッ！

ギュッ！ギュッ！ギュッ！ギュッ！

フッフお兄ちゃん、私の言うこと聞けててえらいね～

ド変態なお兄ちゃん、大っ好きだよ！フッフ

じゃあそろそろ手を止めてまた違う触り方していこっか！

これが最後の開発になるからあとちょっとだけ頑張ってね～

今度はどうしよっかな～

じゃあ、今までやってきたことを合わせてやってみようか！

まずはさっきみたいに二本の指で乳首を挟んでね！

そうそう～そんな感じだよ！

そしたらピーンって伸ばしてみて～！

うん！さっきより伸びるようになったんじゃない～？フフッ

じゃあピーンってしたままギュッギュッって潰して刺激を与えていこうね～

はい。ギュッ！ギュッ！、ギュッ！ギュッ！

ギュッ！ギュッ！、ギュッ！ギュッ！

ギュッ！ギュッ！、ギュッ！ギュッ！

ギュッ！ギュッ！、ギュッ！ギュッ！

お兄ちゃん、もっと引っ張れるでしょ～？

はい、ピーン！ピーン！ギュッ！ギュッ！

ピーン！ピーン！ギュッ！ギュッ！

ピーン！ピーン！ギュッ！ギュッ！

ピーン！ピーン！ギュッ！ギュッ！

フフッ！そのまま続けていてね～

どうかな～今までで一番刺激的な触り方なんじゃない～？

痛いことは気持ちいいんだよね～。お兄ちゃん！フフッ

じゃあ今度はピーンって伸ばしたまま、

乳首さんを乳輪を触った時みたいにコネコネコネ～ってしてみよっか～！

じゃあピーンって伸ばして～！

コネコネコネコネ、コネコネコネコネ

コネコネコネコネ、コネコネコネコネ

あーあ～、お兄ちゃんの乳首さんすっごいことになってるね～

ほらほらーもっと伸ばして、もっともっとコネコネして！

はい、ピーン！コネコネコネコネ、コネコネコネコネ

コネコネコネコネ～コネコネコネコネ

引っ張って～ピーン！コネコネコネコネ、コネコネコネコネ

コネコネコネコネ～コネコネコネコネ



フフフッ。お兄ちゃんの乳首さん、最初の時と比べたら断然伸びて

真っ赤になってるね～！

今ならちょっと触られただけで全身ピクピクピク！ってなっちゃうんじゃない～？

フフフッ！

お兄ちゃん、ここまで頑張って私の言うこと聞いてくれたから

後で思う存分触らせてあげるからね。

じゃあそろそろ手を止めて乳首さんの開発は終わりにしようか～

両手は体の横に置いてリラックスしようね～

フフッお兄ちゃん！お疲れ様～

乳首開発どうだったかな～？気持ちよかったよね～！

乳首さんも最初に比べたらおっきく、真っ赤になっちゃって

いかにも弄った後ですって主張してるみたいだよ！フフフッ！

これからは毎日弄りまくって～、超敏感なド変態乳首さんに開発していこうね～









